

資料 1-①

2019 年度全国商工会議所女性会連合会事業計画

2019 年 3 月 1 日
全国商工会議所女性会連合会

わが国経済は、引き続き穏やかな拡大傾向を続ける中、需給ギャップはすでにプラスに転じ、個人消費拡大の鍵となる賃金は上昇を続けるなど、もはやデフレではない状況に達したといえます。こうした中、政府は「女性が輝く社会」の実現を成長の柱に掲げ、2018年6月には「女性活躍加速のための重点方針 2018」を策定するなど、我々女性に対する期待はますます高まってきております。

全国商工会議所女性会連合会（以下、全商女性連）は、1969 年の第 1 回設立総会から、創立 50 周年を迎えました。全国 35 女性会からスタートした当会は、今や 416 女性会、約 22,000 もの会員で組織される、日本最大級の女性経営者団体に成長し、各地域の女性リーダー役として、経済成長に向けた具体的な活動と成果に大きな期待が寄せられています。

全商女性連では、昨年 10 月に岩手県盛岡市で開催した「創立 50 周年記念式典・第 50 回岩手総会」で採択いたしました「岩手宣言」をもとに、「勇気とやさしさ クリエイティブな発想と実践」を合言葉に、各地女性会の挑戦を強力に後押ししてまいります。

「岩手宣言」4つの柱

- 一、地域への架け橋となり、持続可能な経済成長に向け、地方創生の実現に貢献します！
- 一、社会への架け橋となり、起業家支援、少子化対策、環境対策など各地女性会の活動を後押しします！
- 一、日本全国への架け橋となり、震災・災害復興や福島を再生を継続的に支援します！
- 一、世界への架け橋となり、復興五輪の成功、大阪・関西万博の誘致など国家的イベントを応援します！

1. 2019 年度の活動方針

- (1) 創立 50 周年記念事業を実施します！
- (2) 女性経営者の視点から、政策提言活動の強化に取り組みます！
- (3) 組織一丸となった活動を展開するため、組織・財政基盤の強化に取り組みます！
- (4) 女性活躍推進や少子化対策、地方創生などに積極的に取り組む女性会を支援します！
- (5) 本格的な震災・災害復興や、福島を再生を継続的に支援します！

2. 活動の4つの柱

【 創立 50 周年記念事業の展開 】

(1) 創立 50 周年記念事業を実施します！

①全商女性連創立 50 周年に向けた記念事業等の検討、実施

- ・ 全商女性連が創立 50 周年を迎えたことを記念し、創立 50 周年記念誌、記念映像を作成します。

[2018 年度実績]

- ◆岩手県盛岡市にて「創立 50 周年記念式典・第 50 回岩手総会」を開催（2018 年 10 月 3 日）
- ◆内閣府「アジア・太平洋輝く女性の交流事業」への協力（2018 年 11 月 18 日）
- ◆「訪メキシコ経済ミッション」の派遣（2019 年 2 月 8 日～15 日）

【 政策提言活動の強化 】

(2) 女性経営者の視点から、政策提言活動の強化に取り組みます！

①日本商工会議所・各地商工会議所や政府会合へ参画

- ・ 日本商工会議所や各地商工会議所の委員会・専門委員会や政府の審議会に参画し、女性経営者の視点から意見を政策に反映させ、「女性が輝く日本」の実現を後押しします。
- ・ 重要政策課題への対応を検討するため、必要に応じ、政策委員会を開催します。

[2019 年度予定]

- ◆日本商工会議所専門委員会に全商女性連役員が参画。

会 長	藤 沢 薫	(東京商工会議所女性会 会長)	…	労働専門委員会
副会長	鈴木 康代	(名古屋商工会議所女性会 会長)	…	労働専門委員会
副会長	河原 隆子	(横浜商工会議所女性会 会長)	…	観光専門委員会
副会長	鈴木 美千子	(神戸商工会議所女性会 会長)	…	女性等活躍推進専門委員会
常任理事	八木 千代子	(札幌商工会議所女性会 会長)	…	規制・制度改革専門委員会
常任理事	佐藤 万里子	(仙台商工会議所女性会 会長)	…	中小企業経営専門委員会
常任理事	渡辺 光子	(東京商工会議所女性会 副会長)	…	社会保障専門委員会
常任理事	藤岡 実佐子	(東京商工会議所女性会 副会長)	…	社会資本整備専門委員会
常任理事	岩崎 敬子	(高松商工会議所女性会 会長)	…	まちづくり・農林水産資源活用専門委員会

[2018 年度実績]

- ◆合同委員会（総務・政策・企画調査・広報）を開催（2018 年 6 月 28 日、2019 年 3 月 1 日）。
- ◆全商女性連会長が、内閣府「男女共同参画連携推進会議」および「経済分野における女性の活躍促進チーム」に議員として参加。（2018 年 6 月 27 日、10 月 30 日）

【 組織・財政基盤の強化 】

(3) 組織一丸となった活動を展開するため、組織・財政基盤の強化に取り組みます！

①組織・財政基盤の強化

- ・ 女性会未設置商工会議所に対する女性会設置を働きかけます。
- ・ 未加入女性会に対して、全商女性連への加入を働きかけます。
- ・ 日本商工会議所通常会員総会をはじめとする各種会議や諸事業への積極的な参画を通じ、日本商工会議所との連携強化を図ります。
- ・ 全商女性連の組織力の強化に向け、必要に応じ、総務委員会を開催します。

②会員間の交流促進・会員間の認識の共有化

- ・ 第51回鹿児島全国大会（2019年9月5日～6日）の開催等を通じ、会員間の交流促進と女性会ネットワークの強化を図ります。
- ・ 全商女性連HPや日本商工会議所月刊誌「石垣」、旬刊紙「会議所ニュース」を通じ、各地女性会の先進事例等をタイムリーに情報提供します。
- ・ 理事会（6～7月、9月、2020年2～3月等）、委員会（総務、政策、広報、企画調査）、合同委員会を通じ、各地女性会の先進事例の共有化や有識者を招き政府施策の理解促進を図るとともに、全商女性連の今後の活動方針等について討議します。
- ・ 全商女性連の広報力の強化に向け、必要に応じ、広報委員会を開催します。

[2018年度実績]

- ◆第50回岩手総会を岩手県盛岡市にて開催（2018年10月3日）。
308女性会、1,451名が出席。
- ◆日本商工会議所月刊誌「石垣」掲載数：16女性会・1県連（2019年1月時点）
（郡山、相馬、宇都宮、茂原、流山、八王子、岐阜、彦根、京都、大阪、西宮、境港、松江、柳井、観音寺、佐賀、長野県連）

③役員改選の円滑な実施

- ・ 各県連や、女性会と連携し、第23期役員改選（2019年11月～12月）を円滑に実施します。

【各地女性会の活動強化】

(4) 女性活躍推進や少子化対策、地方創生などに積極的に取り組む女性会を支援します！

①女性活躍推進の後押し

- ・ 第18回女性起業家大賞を実施します。
- ・ 女性起業家大賞の審査会をはじめ、必要に応じ、企画調査委員会を開催します。
- ・ 全国のネットワークを活用し、女性起業家の発掘に取り組みます。
- ・ 各地女性会が実施する女性の起業支援事業（セミナー等）を支援します。
- ・ 女性活躍推進に係る政府施策等について、全商女性連HP等を通じて情報提供します。

[第18回女性起業家大賞選考スケジュール]

①	3月22日（金）	:	各地商工会議所・女性会、推薦団体等受付締切日
②	3月29日（金）	:	全商女性連事務局への応募書類提出締切日
③	～5月31日（金）	:	1次審査
④	7月下旬	:	本審査会の開催
⑤	8月上旬	:	受賞者決定・連絡
⑥	9月6日（金）	:	授賞式（鹿児島全国大会）

[2018年度実績]

◆第17回女性起業家大賞応募数：

（スタートアップ部門）16件、（グロース部門）7件（第1回からの累計：594件）

②結婚・子育て意識の醸成に向けた、各地女性会の先進事例等の横展開

- ・ 各地女性会が実施する婚活事業等の先進事例について、全商女性連HP等を通じて情報提供し、全国的な横展開を後押しします。
- ・ 真に女性が活躍できる地域や企業内の環境整備に向けて取り組む女性会を支援します。

③表彰の実施による各地女性会活動の活発化

- ・ 個として光る女性会事業表彰として、積極的な活動を行った女性会を表彰します。
- ・ 特別功労者表彰として、各地女性会活動に貢献した女性会長等を表彰します。
- ・ 組織強化表彰として、会員増強に成果を挙げた女性会を表彰します。

[2018年度実績]

◆特別功労者表彰：43名、組織強化表彰：10女性会、
「個として光る」女性会事業表彰2女性会、連名表彰14名

④地域資源（観光、農林水産業等）を活用した、各地女性会の地域活性化事業の推進

- ・ 各地女性会が実施する地域資源を活用したブランド化事業等の先進事例について、全商女性連HP等を通じて情報提供し、全国的な横展開を後押しします。
- ・ 各地商工会議所が実施する地域活性化事業への女性会の連携・協力を後押しします。

【 継続的な震災復興支援 】

(5) 本格的な震災・災害復興や、福島の再生を継続的に支援します！

①被災地における会議の開催

- ・ 被災地において、理事会等を開催します。(年1回程度)

[2018年度実績]

- ◆全国総会、理事会を岩手県盛岡市(2018年10月3日)にて開催

②震災復興に向けた活動の展開

- ・ 各地女性会が実施する被災地域の農作物等の共同購入や地域イベントでの物産展開催等について、全商女性連HP等を通じて情報提供し、震災の風化防止に努めます。

以 上